

行動規範

Werhahn

行動規範

従業員の皆様へ

Werhahnグループは、グローバルに展開する同時に伝統を重んじる同族経営企業です。謙虚さ、信頼性、社会的責任、そして家族の結びつきに価値を置き、グループの収益と価値を持続的に高めていくことを目標として掲げています。Werhahnグループでは、あらゆる点で(同族)企業の模範的な役割を果たし、常に学び続けていくことを目標としています。当社の基本的価値観の最も重要な柱は、私たちの事業活動がすべての適用法ならびにWerhahnグループで定められたすべてのルールに準じて行われることです。これらのルールを私たち全員が遵守することは、Werhahnグループが取引先との良好な関係を保ち、優れた企業イメージを維持するための重要な要素となります。

本行動規範には、Werhahnグループの価値観とルールが定められています。これらはとても大切であり、それに反する行動は許されません。違反した場合には(人事面も含めて)何らかの決定が下される場合があります。

行動規範の個々の規則または規範全体に関する質問、あるいは違反の可能性の有無についての質問は、上司、それぞれの事業部門のコンプライアンス責任者、ならびにWilh.Werhahn KGのコンプライアンス責任者にいつでも相談してください。さらに、必要に応じてWerhahnヘルplineを利用することもできます。このヘルplineでは法律やルール、または行動規範に対する違反を(匿名で)通知したり、相談することができます。Werhahnグループでは、過ちを防ぎ、問題のある状況をできるだけ早期の段階で特定し、それを除去することができるよう、注意深く透明性のある行動を求めていきます。しかし、間違った主張を故意に行なうことは当社の価値観に反しており、違反が実際に行なわれたか当社で確信が持てない場合には、そのことを適宜通知します。

Werhahnグループの行動規範はすべての従業員に対して適用されます。つまり、会社執行部や上級管理職、そして従業員全員に適用されるとということです。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

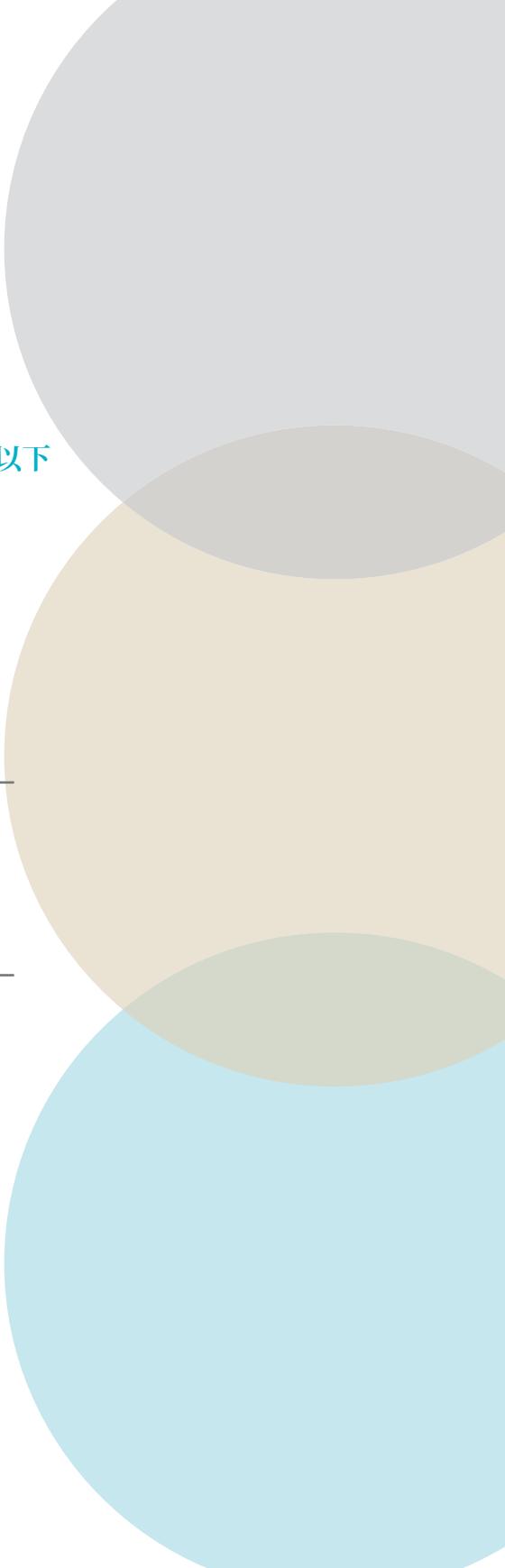
ノイス、2020年7月1日

署名者

Paolo Dell' Antonio

Alexander Boldyreff

Stephan Kühne



例の中で示されている信号の色は以下のことを意味します。



その通り!これは正しい行動です。



このような場合は、
上司またはコンプライアンス
責任者に問い合わせて
ください。



その行動は間違っています。

以下では便宜性のために男性形のみを用いて表現していることがあります、これには女性およびその他の性的マイノリティーの人たちも含まれるとお考えください。ここでは完全な平等が保証されます。

01

私たちはずべての法律、そしてWerhahnグループのルールに従います。

私たち、企業内で法律とルールを遵守することは、正しい行動をとるための基本的な前提条件であると固く信じています。

例えば、労働災害防止や環境保護の規定は、従業員、環境、企業、そして第三者を危険や重大な損害から守るために役立ちます。他のルールについても同様のことと言えます。

02

私たち、Werhahnグループの優れた企業イメージを維持できるように 公共の場で振舞います。

公共の場、ソーシャルメディア、ポータルなどでの私たちの発言は、良識に基づき、敬意を払い、責任ある態度をとつて、当社に対する忠誠心に基づき行います。

03

私たちは他人に敬意を払い、人道的行動し、誠実で忠誠心に基づく態度をとります。その際、各個人の尊厳と人格を尊重し、差別やハラスメント、侮辱を一切許しません。

全従業員の多様性、そして一人ひとりが異なることは私たちにとって大切なことです。これは当企業グループが成功を収めるうえで重要な要素です。それゆえ、従業員はその能力と業績にのみ基づいて評価され、昇進し、応募者には平等な機会が与えられます。各従業員は、上司、従業員、同僚から公平で礼儀正しく、敬意をもって扱われる権利を持っています。

私たちはすべての人を、国籍、民族、性別、性的指向、婚姻状況、年齢、体格、容姿、宗教、世界観に関係なく尊重し、不適切な扱い、不利益、販賣、ハラスメントや孤立などが発生しないようにします。

例

会社執行部でアシスタント職に欠員があるとしましょう。

この職の募集を行うために、あなたはある就職ポータルに次のような文面の広告を出します。「会社執行部で勤務する経験豊富かつ魅力的な外見の女性秘書を求む。年齢は30～40歳が理想的」。



自分の部署に肥満体型の男性の同僚がいて、あなたはこの同僚のことが好きではありません。したがって、機会あるごとに彼に対しても、他の従業員に対しても、これに関連した冗談や否定的なコメントをします。



同僚Aが同僚Bに対して、Bの信仰する宗教に関してたびたび当てこすりをします。同僚Bはコメントに対して何も言わずに我慢しています。あなたは、それらの発言が差別的であると感じます。そこで、あなたは同僚Aと二人きりになったときに、彼の行動について話をします。



04

私たちちは自分たちの行動に責任を持っています。

私たちちは十分に熟慮し、良心に基づいて決定を下し、自分たちの行動に対して責任を負います。私たちちは、私たちが行うこと、そして行わないことすべてに対して責任を持ちます。

例

あなたは、工場のある機械でオイルが大量に漏れていることに気づきます。機械を停止したところ、職長から機械のスイッチを再び入れるように指示されました。注文の仕事をどうしても片づけなければならないからです。あなたは、職長の行動は正しくないと思います。しかし、これ以上ごたごたを起こしたくないので、すぐに機械を再稼働させます。



05

私たちはWerhahnグループの財産を守り、それが自分自身の財産であるかのように慎重に取り扱います。

多くの業務プロセスは、コストのかかる補助手段（機械、車両、コンピューター）がないと実行することができません。この企業の財産には物品だけでなく、知的財産、著作権や企業秘密、従業員のアイデアや知識も含まれます。これらの財産は、私たちが業務を行う際に利用できるよう委ねられています。

例

あなたは会社から業務用のノートパソコンを与えられています。夜、プレゼンテーションを作成するつもりで、あなたはノートパソコンを家に持ち帰ります。帰り道にあなたはちょっと飲食店に立ち寄り、自動車の中に置いたままにしますが、見えるところにあったため、盗難にあってしまいます。



退勤時に、あなたはドアの安全装置が機能しなくなっていることに気づきます。人と会う約束がありました。あなたは担当の同僚にこのことを知らせ、故障を直し、建物の安全を確保します。



あなたは週末に自宅である修理を行う予定ですが、そのために必要な工具を持っています。ちょうど工場に必要な工具があったため、修理作業を行うためにこれを家に持ち帰ります。



06

私たち、Werhahnグループに関する機密情報や当社の取引先に関する機密情報を他の者に渡しません。

Werhahnグループでは、私たちはあらゆる機密情報に関して保持する義務があります。第三者に漏れないよう、私たちは機密情報を保護します。ここでいう第三者とは家族も含みます。機密扱いされるのは、公には知られていなくて、しかも公表されてはならないと考えられるすべての事柄です。

私たちは、内部の、機密扱いの事柄についての知識を業務目的にのみ利用します。企業内でも機密情報は、業務をこなすのにその情報を必要とする従業員のみに渡されます。

同様に、私たちは、業務において受け取った個人情報を保護し、第三者が不正に情報を入出するのを防ぐためのあらゆる措置をとります。

例

あなたは友人に専門的な助けを求めたいと考えています。そのため、あなたは、情報が社内でもごくわずかな人に限定されているものであるにもかかわらず、この友人に難しい事例について詳細に語ります。



昼休みにあなたは同僚と社員食堂で同席します。この同僚とは極秘のプロジェクトで一緒に仕事をしています。隣の席にはほかの人もいて、その人たちに話が聞かれるおそれがあるにもかかわらず、プロジェクトについてあなたは同僚と情報を交換します。



あなたは、あるプロジェクトについて、友人たちに話そうと思っています。機密扱いの内容については語らないよう、あなたは顧客やサプライヤー、製品などの名前については伏せるつもりです。



07

個人の利益を守る場合に、それがWerhahnグループの利益と矛盾しないように注意します。

従業員と企業間の利益相反は避けなければなりません。決定を下す際、私たちは常に客観的な立場に基づき行動します。私たちの個人的な利益が業務上の決定に影響を与えてはなりません。そのため、私的な利益が企業の利益と相反しないように注意します。利益相反であるように思える場合、あるいはそのおそれがある場合、このことを上司またはコンプライアンス責任者に開示します。

契約相手または競合他社と個人的な関係がある場合は、そのことを上司またはコンプライアンス責任者に通知します。

例

あなたの友人で印刷所を経営している人がいます。この会社の経営は非常に悪化しており、あなたは、経営者と個人的なつながりがあることは上司に通知しないまま友人の会社にいくつか発注します。



あなたはWerhahnグループで求人募集があることを親戚に知らせます。



あなたは人事部の了解を得ずに、ある顧客で副業を行います。



あなたはある専門部署の従業員です。専門誌に論文を発表し、その中で、あなたの会社にも当てはまる興味深い問題について論じます。そこで、あなたは会社の利益とは反する立場をとります。



08

私たちちはサステナブルに行動し、資源、健康、環境を保護します。

私たちの社会的責任および生態系に対する責任、公共や環境、社員に対する敬意と義務に基づき、私たちはサステナブルに行動します。Werhahnグループがサステナブルな経済活動を行い、できる限り環境に配慮した、エネルギー効率の優れた方法で事業を行えるよう、私たちは自らの責任分担を果たしていきます。そのために、私たちは用意された手段を利用し、新たに最適化された作業プロセスをごだわりなく受け入れます。

全従業員の健康と仕事場での安全は当社にとって優先事項です。私たち一人ひとりが、安全な労働条件を作り出すことについて責任をもっています。この責任には、労働災害防止や安全規定の遵守、危険に対する意識、安全に関するすべての行為における配慮が含まれます。

例

生産部門で環境に有害な液体が流出しました。この場合にどのような措置をとるべきかをあなたは知っています。しかし、納期が迫っていたため、あなたは生産中断を回避するために、流出の事実を遅れて報告します。



あなたの工場では、廃棄物処理のためにX社が定期的に回収に来ます。週末散歩に出かけた際、あなたは偶然、X社が廃棄物を森の中に投棄しているのを目撲しました。この出来事をあなたは翌日、コンプライアンス責任者に報告します。



新しい「ペーパーレスオフィス」の仕事スタイルを導入し、これからはすべてペーパーレスで作業するよう、あなたの部署の作業プロセスが変更されました。以前は当たり前にやっていた、プリントアウトして作業する方があなたにとっては望ましかったですが、これを断念し、新しいプロセスに慣れるようにします。



09

私たちちは汚職を許しません(贈賄も収賄もしません)。

私たちちは、是が非でも事業を優先するわけではありません。自社の製品とサービスの品質で納得してもらうのであって、不正に影響力を行使することによって売り込むことはしません。そして不正な影響力を行使しているという印象も避けます。

贈り物や招待や便益などの贈与の授受の際は常に注意が必要です。贈与が従業員自身に直接的、または間接的(例えば家族など)に利益になるかは問題ではありません。

私たちちは、必ず腐敗防止ガイドラインに準拠して、または上司やコンプライアンス責任者と取り決めたうえで贈与を受領したり、供与したりします。現金や金銭に相当する物(商品券)の受領と供与を私たちちは常に拒絶します。役人の場合は特別な規則が適用され、それを無視すると厳しい処罰を受ける可能性があります。そのため、特に注意が必要です。

コンサルタント/サービス・プロバイダーとの契約は、コンサルタント/サービス・プロバイダーが必要な資格を備えており、委託が社にとって利益となる場合にのみ、締結することができます。報酬は、行った仕事の対価としてふさわしい程度でなければならず、現金での支払いは絶対に避けるべきです。



例

あなたは顧客からの注文の受け付けと処理を担当しています。しかし、納入に問題が生じて未処理の注文がたまってしまいました。そんな時、注文を出したばかりの顧客があなたに映画鑑賞券を2枚贈り、その顧客の依頼を優先してもらえるように頼んできました。注文は必ず受け付けた順序に処理するという明確な指示を受けているにも関わらず、あなたは贈り物に喜び、この親切な顧客の依頼をすぐに処理してしまいます。

あなたは建材を販売している企業に勤めています。ある日、あなたの上司の知人が会社に来ました。上司はあなたに、必要な請求書を発行することなく知人の自動車に建材を積み込むように指示します。その代わりに、知人は上司に15ユーロをお茶代として渡します。この行動はあなたには正しくないよう思えたので、あなたはコンプライアンス責任者に話をします。



取引先があなたに高価な贈り物をします。

重要な取引先なので、あなたはこの人の気分を悪くさせたくありません。どのように反応したらよいのか、わからないので、直ちに上司とコンプライアンス責任者に通知することを検討します。

10

私たちは公平に競争し、独占禁止法のルールを守ります。

競争の原理が阻害されることなく適切に機能することは、私たちの社会・経済システムを支える基本的な柱の1つとなっています。そうした競争によって、成長が促進され、雇用が創出され、私たち全員が消費者として最近の製品を手頃な価格で手に入れることができます。Werhahnグループも、競争の原理が適切に機能することから恩恵を受けており、法律によって、不当な談合や法外な価格から守られています。私たちは、市場で公平な競争が行われるよう取り組み、現行の独占禁止法を遵守します。

したがって、競争を妨げる可能性のある企業間のあらゆる合意を禁じています（競争の妨害を試みることも禁止です！）。これには特に、競合会社間での価格談合、顧客向け販売価格の設定、ノルマまたは販売見積に関する談合、市場または顧客の分割、公募における見せかけの入札、ボイコットまたは納入拒否への関与に関する合意などが含まれます。

そのため、私たちは例えば競合会社と業務上の情報（例えば、顧客との関係、価格、原価計算、生産能力、計画）を交換せず、公募へ参加する場合は競合他社と申し合わせをしません。

独占禁止法は非常に複雑な分野です。そのため、私たちは、当社の活動分野に関連した規則に関して情報を収集し、必ず上司やコンプライアンス責任者と話し合ってから決定を下すようにします。

例

市場比較の一環で、あなたは競合他社各社の価格の一覧をまとめたいと考えています。あなたは価格を競合他社のウェブサイトから調べます。



見本市の時に、あなたはたまたま競合他社の従業員と食事で一緒になり、将来はあなたは顧客Aだけと取引し、その競合他社は見返りに顧客Bとだけ取引をするということで合意します。



あなたはメーカーに勤めていて、特定の商品のクリスマスセールを行うつもりです。そこで、小売店向けにキャンペーンセールのパンフレットを作成します。パンフレットにはすでに、あなたが統一的に設定した小売店の顧客向け販売価格が含まれています。このキャンペーンセールのパンフレットを小売店に配ります。



あなたは顧客と独占的な契約を結びたいと考えています。





Wilh.Werhahn KG / Königstraße 1 / 41460 Neuss / www.werhahn.de